

COMPANY HISTORY

※1本=750ml ※原料は手摘み茶 ※価格は税抜表示。

2001	JTB 約 30 年勤務を経て佐藤節男(現・代表取締役会長)が個人事業「湘南ストラテジー」を開業。 佐藤節男は JTB 時代、寛仁親王、美空ひばり、みのもんた、本田技研、マイクロソフト等、各界著名人接遇担当。
2002	佐藤節男がティースクール・ティーサロン「茶聞香」を開業。
2004	グラフィックデザイナー吉本桂子(現代表取締役社長)が「茶聞香」に参画。
2006	(公財)湘南産業振興財団の推薦で「茶聞香」の事業化、佐藤、吉本が共同でロイヤルブルーティージャパン株式会社を設立。 第 41 回「かわさき起業家オーディションビジネスアイデアシーズ市場」かわさき起業家賞・会場応援賞受賞。「かながわビジネスオーディション 2006」奨励賞受賞。藤沢市に製造工場竣工。清涼飲料水製造許可・飲食店営業許可取得。
2007	ワインボトル入り高級茶飲料「ロイヤルブルーティー」発売開始。 ベルギー・モンドセレクション金賞受賞(以後 3 年連続受賞)。 製造工場が SGS-HACCP 認証取得(食の安全品質管理国際規格認証)。
2008	農工商等連携推進法第 4 条及び第 6 条の規定に基づき、第一号認定事業者として経産省から認定。 静岡県浜松市天竜区のカネタ太田園(太田昌孝)と農工商連携事業スタート。
2009	カネタ太田農園との農工商連携事業開発商品、1 本 20 万円の緑茶飲料「King of Green MASA super premium Series2, Vol.2」受注生産開始。
2010	神奈川県より、天皇后両陛下ご臨席「第 61 回全国植樹祭」レセプションにてウェルカムドリンクとして拝命。
2011	日本航空国際線ファーストクラス全便で高級ノンアルコールとしてロイヤルブルーティーのサービスがスタート。 福岡県八女市星野村産「伝統本玉露」を原材料にした 1 本 25,000 円の緑茶飲料「King of Green HIRO premium」発売開始。 神奈川県より、米国ミラーランド州姉妹都市 30 周年記念レセプションにて乾杯拝命。 銀座三越・紅茶売り場「デセール・テ」にて店頭販売スタート。
2012	インド・ダージリン「マカイバリ茶園」産の有機紅茶が原料の「Royal Darjeeling Rajah」シリーズ発売開始。 ロイヤルブルーティー発売 5 周年記念、1 本 4,500 円、茶師十段こだわりの「玉露ほうじ茶 KAHO 香焙」をお中元の逸品「美事を送る 季をおいしく」として高島屋全店から発売開始。
2013	外務省主催、スー・チー女史晩餐会にて「King of Green MASA premium」が乾杯拝命。 日本政策投資銀行主催「第 2 回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション」で吉本桂子が DBJ 女性起業家大賞受賞。 宮崎県五ヶ瀬町産「釜炒り緑茶」を原材料にした 1 本 5,000 円の緑茶飲料「釜炒り緑茶 IRIKA 炒香」発売開始。 農工商連携事業、カネタ太田園・太田昌孝氏が「平成 25 年度農林水産祭」で天皇杯受賞。高級茶ブランド連携が高く評価。
2014	天皇杯受賞の太田氏の受賞茶を原材料にした 1 本 30 万円の「King of Green MASA super premium」受注生産開始。
2015	京都府「京都第 6 次産業プロジェクト戦略事業」認定、JA 京都やましろと共同開発した 1 本 5,500 円の「京都宇治碾茶 The Uji」発売開始。 ミラノ万博に「King of Green MASA super premium」出展、1 本 2 万円の緑茶飲料「King of green MASA premium」がレセプションで乾杯拝命。
2016	茅ヶ崎市に新社屋、新工場竣工、移転。工場併設直営店舗オープン。 「G7 伊勢志摩サミット」において、京都宇治碾茶「The Uji」(5,500 円/本)、「King of green RIICHI premium」(15,000 円/本)が設宴拝命。 農林水産大臣賞(第 70 回全国茶品評会 玉露の部)を受賞した伝統本玉露の茶葉を原材料にした 1 本 60 万円の緑茶飲料「King of Green HOSHINO Super Premium」を受注生産開始。
2017	六本木(東京都港区)に直営店(旗艦店)Royal Blue Tea Roppongi Boutique/The T Bar(六本木ブティック)開業。
2019	「G20 大阪サミット」首脳向け夕食会において、田崎真也氏選定、「京都宇治碾茶 The Uji」・「玉露ほうじ茶 KAHO 香焙」、「釜炒り緑茶 IRIKA 炒香」がノンアルコールとして設宴拝命。 農林水産大臣賞(第 72 回全国茶品評会 普通煎茶の部 4kg)を受賞した手摘み煎茶の茶葉を原材料にした 1 本 30 万円の緑茶飲料「King of Green MASA Super Premium Series4, Vol.3」を受注生産開始。
2020	1 本 1 万円紅茶飲料「Royal Darjeeling Rajah Imperial」発売開始。 お酒を飲まない人が愉しめる高級ノンアルコールサービス「茶宴(コース料理とロイヤルブルーティーのマリアージュ)」サービスを六本木ブティックで開始。 特注品・国産青茶(烏龍茶)が原料の 1 本 8,000 円「釜炒り青茶 炒香 IRIKA Sapphire(イリカ サファイア)」発売開始。 農林水産大臣賞(第 73 回全国茶品評会 普通煎茶の部 4kg)を受賞した手摘み煎茶の茶葉を原材料にした 1 本 30 万円の緑茶飲料「King of Green MASA Super Premium Series5, Vol.4」を受注生産開始。
2021	特注品・国産紅茶が原料の 1 本 8,000 円「釜炒り紅茶 炒香 IRIKA Ruby(イリカ ルビー)」発売開始。 日本航空国際線ファーストクラス全便ロイヤルブルーティーサービスが 10 年を超える。 農林水産大臣賞(第 74 回全国茶品評会 玉露の部 4kg)受賞茶を原材料にした 1 本 30 万円の緑茶飲料 King of Green YAME GYOKURO Super Premium Series6, Vol.1 を受注生産開始。 当該事業を文化として振興するため般財団法人ロイヤルブルーティー・茶宴・愉茶振興会を設立。
2022	疫病予防が起源の岐阜・東白川村茶、疫病退散を祈願して、1 本 30,000 円「King of Green Higashi-Shirakawa premium 東白川村プレミアム」(先着 200 本)発売開始。